

読書に親しみ、自ら進んで情報を収集選択し、意欲的に学ぶ生徒を はぐくむ学校図書館をめざして

庄原市立庄原中学校

庄原市立庄原中学校図書館の概要

木を基調とした、天井が高く広々とした開けた空間で、心静かに読書や勉強をすることができる。入り口を入って中央に見えるテーブルには、思わず生徒が本を手に取りたくなるような展示を心掛けている。



現在は、①寄贈本、②読み聞かせボランティア団体「おはなしのいずみ」からのおすすめの本、③マララさん来日に合わせての関連本と生徒の関心が高いスポーツ系の本を展示している。図書館にある、様々なジャンルの本を紹介できるように工夫している。



他の本も、生徒が手に取りたくなることをコンセプトに、④絵が美しく、内容も考えさせられる絵本を展示したり、⑤「守り人シリーズ」といった人気あるシリーズをまとめて展示したりしている。また、⑥入り口付近の一番目に触れる場所に新刊コーナーを設けている。



生徒が集い、読書に親しむ図書館をめざして

季節や行事、図書に関する出来事に応じたミニコーナーをできるだけ企画し、いつ訪れても「何か新しい発見がある」図書館を目指している。

①夏休みの感想文におすすめの本を集めたコーナー（手前にあるのは課題図書），②古典の日に関連するコーナー，③新しく入った国語の教科書に出てくる本・文豪の文庫本を集めたコーナー等を企画した。



また、図書館の外壁に、図書館の情報、毎月発行する「図書室通信」、図書に関するトピックを掲示している。



新刊リストの掲示



④学年・学級別本の貸し出し冊数グラフ，⑤中国新聞に毎週日曜日に掲載される「青年文学館」を切り抜きして掲示している。（よく生徒が足を止めて読んでいます。）



読書への誘い ～イベントの開催～

第1学年で実施する「図書室オリエンテーション」の他，月に1度，イベントを開催している。今年度は，「学校司書による図書室の見どころを案内するツアー」「ノベライズを読む」「クイズ・漢字王決定戦」「国語科の先生と学校司書による本のフリートーク」などを企画，実施した。



「図書室見どころツアー」の様子



「国語科の先生と学校司書のフリートーク」の様子